

愛媛県久万高原警察署協議会会議録
(令和4年度第2回)

| | | |
|------|--|---|
| 日時 | 令和4年10月28日（金）午後1時5分～午後2時50分 | |
| 出席者 | 1 警察署協議会 会長以下署協議会委員6人 2 愛媛県公安委員 曾我部公安委員 3 警察署 署長以下7人 | |
| 議事概要 | 1 会長挨拶 (1) 警察業務への理解の深化 (2) 忌憚のない意見等の依頼 2 公安委員挨拶 (1) 署協議会での意見等の重要性 (2) 忌憚のない意見等の依頼 3 署長挨拶 (1) 委員からの意見等の警察業務反映の重要性 (2) 第1回警察署協議会における答申に対する対応状況の概要説明 (3) 交通事故の発生状況 4 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和4年6月から9月までの業務推進結果、同年10月から令和5年1月までの業務推進計画について、各課上席係長等が報告した。 5 諮問及び答申 | |
| | 諮 問 | 答 申 |
| | 交通死亡事故抑止対策 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 国道494号線、中組の通仙橋交差点北側から渋草の福見屋商事付近の区間は、制限速度が40キロであるが、見通しが良いので50キロに変更してもよいのではないか。 ○ 国道33号線、有枝の河口橋東側から上黒岩の荒瀬橋北詰付近の区間は、追い越し可能となっているが、カーブが多くて見通しが悪く危険なので、追い越し禁止にした方がよいのではないか。 ○ 今年8月、久万高原署前の横断歩道で交通死亡事故が発生したが、同所は高齢者の横断も多く、夜間は横断歩道や横断者が見えにくいので、表示や標識で分かりやすくできないか。 ○ 国道33号線には、道路標示が薄くなって、制限速度が分かりにくい所が複数あるので、改善していただきたい。 |

6 質疑応答、意見要望等

(1) 交通事故現場での対応について

【委員】

今年9月、自宅(東明神)近くの信号交差点で交通事故があり、家族と一緒に警察が到着するまでの間に、散乱した部品を片付けたり、事故車両を移動させたが、今思えば、現場保存の観点から、警察官が来る前にその様なことをしない方が良かったのではないかとも思うが、いかがか。

【署長】

関係者の安全確保や二次被害防止のため、車の移動等をしていただいていたと思います。判断に迷う時は、警察に電話して聞いていただきたい。

(2) 信号機の動作について

【委員】

国道33号線、東明神の信号機について、現在は、定周期式になっているが、以前は国道が黄色点滅、交差道路は感應式であった。国道は見通しが良い長い直線で、夜間は交差道路の交通量が無いため、午後10時から午前5時頃までの間、国道を黄色点滅にしてはどうか。

【署長】

交通規制課を含めて検討させていただきたい。

議
事
概
要

7 公安委員講評

- (1) さい銭盗や無料販売所における窃盗事件検挙に対する地域性
- (2) 山岳パトロールや山岳遭難事案対応に対する謝辞
- (3) 速度が出やすい下り道路で減速させるための手段方法
- (4) 夜間における横断歩道の視認性の確認
- (5) 委員から出された意見等の警察業務への反映

8 開催時の状況



9 その他

午前中、会長以下5人の委員は機動隊庁舎を訪問し、ブロック別警備課長等会議に合わせて実施された要人警護訓練等を視察した。

